

国土交通委員会

委員一覧 (25名)

委員長	齋藤 嘉隆 (立憲)	佐藤 信秋 (自民)	竹内 真二 (公明)
理事	足立 敏之 (自民)	鶴保 庸介 (自民)	榛葉 賀津也 (民主)
理事	大野 泰正 (自民)	長峯 誠 (自民)	浜野 喜史 (民主)
理事	長浜 博行 (立憲)	牧野 たかお (自民)	室井 邦彦 (維新)
理事	塩田 博昭 (公明)	渡辺 猛之 (自民)	武田 良介 (共産)
理事	浜口 誠 (民主)	野田 国義 (立憲)	木村 英子 (れ新)
	青木 一彦 (自民)	白 眞勲 (立憲)	増子 輝彦 (無)
	朝日 健太郎 (自民)	鉢呂 吉雄 (立憲)	
	こやり 隆史 (自民)	伊藤 孝江 (公明)	(会期終了日 現在)

(1) 審議概観

第208回国会において本委員会に付託された法律案は、内閣提出6件(うち本院先議1件)であり、いずれも可決した。

また、本委員会付託の請願8種類204件は、いずれも保留とした。

〔法律案の審査〕

令和九年に開催される国際園芸博覧会の準備及び運営のために必要な特別措置に関する法律案は、令和9年に開催される国際園芸博覧会が国家的に重要な意義を有することに鑑み、その円滑な準備及び運営に資するため、国際園芸博覧会協会の指定等について定めるとともに、国の補助、国有財産の無償使用、寄附金付郵便葉書等の発行の特例等の特別の措置を講じようとするものである。

委員会においては、国際園芸博覧会の開催の意義及び期待される効果、来場者数の見通し、開催に向けてのバリアフリーの取組等について質疑が行われ、全会一致をもって可決された。

自動車損害賠償保障法及び特別会計に関する法律の一部を改正する法律案は、自動車事故による被害者の保護の増進及び自動車事故の発生の防止を一層図るため、当分の間の措置として実施している被害者の保護の増進又は自動車事故の発生の防止の対策に関する事業を恒久的かつ安定的に実施する措置を講ずるとともに、指定紛争処理機関による紛争処理の手続の利用を促進するため、調停による時効の完成猶予及び訴訟手続の中止の特例を新設する措置等を講じようとするものである。

委員会においては、参考人から意見を聴取するとともに、一般会計から自動車安全特別会計への繰戻しの経過及び見通し、持続可能な被害者支援、事故防止対策のための賦課金制度の在り方、自動車による事故の発生防止対策等について質疑が行われ、討論の後、多数をもって可決された。なお、附帯決議が付された。

所有者不明土地の利用の円滑化等に関する特別措置法の一部を改正する法律案は、特定

所有者不明土地の対象範囲の拡大並びに地域福利増進事業における対象事業の拡充、裁定申請書等の縦覧期間の短縮及び土地等使用権の存続期間の上限の延長等の措置を講ずるとともに、引き続き管理が実施されない所有者不明土地に対する災害等の発生防止のための市町村長による代執行制度等の創設、所有者不明土地利用の円滑化等を図るための計画の作成、所有者不明土地利用円滑化等推進法人の指定等の措置を講じようとするものである。

委員会においては、地域福利増進事業の活用策、所有者不明土地等の管理の適正化の推進、所有者不明土地対策の推進に向けた体制の強化等について質疑が行われ、全会一致をもって可決された。なお、附帯決議が付された。

宅地造成等規制法の一部を改正する法律案は、宅地造成、特定盛土等又は土石の堆積による災害を防止し、国民の生命及び財産の保護を図るため、当該災害の防止に関する国土交通大臣及び農林水産大臣による基本方針の策定、都道府県等による当該災害の防止のための対策に必要な基礎調査の実施、宅地造成工事規制区域制度における規制対象の工事の拡大及び中間検査の新設、特定盛土等規制区域制度の創設、無許可工事等に対する罰則の強化等の措置を講じようとするものである。なお、衆議院において、検討条項に関し修正が行われた。

委員会においては、静岡県熱海市における令和3年7月1日からの大雨による被害状況等を視察するとともに、参考人から意見を聴取したほか、盛土による災害の防止に向けた取組、盛土等の規制の在り方及び国による支援の方向性、建設発生土対策の推進等について質疑が行われ、全会一致をもって可決された。なお、附帯決議が付された。

航空法等の一部を改正する法律案は、最近における航空輸送をめぐる状況に鑑み、航空分野における脱炭素社会の実現に向けた対策及び航空運送事業の利用者の利便の確保を一層推進するため、航空脱炭素化推進基本方針の策定、航空運送事業者が作成する航空運送事業脱炭素化推進計画及び国以外の空港管理者が作成する空港脱炭素化推進計画の認定制度の創設並びにこれらの計画に基づく事業等に係る特別の措置について定めるとともに、航空運送事業基盤強化方針等の特例の延長等の措置を講じようとするものである。

委員会においては、S A Fの導入の促進、空港の脱炭素化に向けた取組、航空会社等に対する国の支援策等について質疑が行われ、全会一致をもって可決された。なお、附帯決議が付された。

脱炭素社会の実現に資するための建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律等の一部を改正する法律案は、建築物のエネルギー消費性能の一層の向上及び建築物における木材の利用の更なる促進を図ることにより、我が国における脱炭素社会の実現に資するため、建築物エネルギー消費性能基準への適合義務の対象となる建築物の範囲の拡大及び市町村が定める区域において再生可能エネルギー利用設備の設置の促進のために必要な措置を講ずる制度の創設並びに木造建築物に係る建築確認の対象範囲の拡大、防火及び構造に関する規制の合理化、建築物の高さ等の制限に係る特例許可制度の拡充並びに既存不適格建築物に関する規制の合理化等の措置を講じようとするものである。

委員会においては、省エネ基準適合義務の対象拡大等を踏まえた中小工務店等への支援、建築物の省エネ性能の一層の向上を図るための省エネ基準等の設定、建築物の性能表示の在り方等について質疑が行われ、全会一致をもって可決された。なお、附帯決議が付された。

〔国政調査等〕

3月3日、国土交通行政等の基本施策について、斉藤国務大臣から所信を聴取した。

3月8日、国土交通行政等の基本施策について質疑を行い、統計法に規定されている公的統計の基本理念に対する国土交通大臣の認識、建設工事受注動態統計調査の不適切処理が同法に抵触する可能性、コロナ禍での公共交通の活性化のための事業者に対する支援策、建設工事受注動態統計調査の不適切処理に係る調査報告書と過去の国土交通大臣答弁との整合性、「鉄道事業者と地域の協働による地域モビリティの刷新に関する検討会」の設置が遅れた理由、日本鉄道労働組合連合会の提言に対する国土交通大臣の見解、適正な工期設定に対する発注者理解促進策、ロシアによるウクライナ侵略に伴う欧州との航空ルート確保に向けた政府の方針、新型コロナウイルス感染症による建設産業への影響、建設産業の賃上げの実効性を確保するための公共事業予算の拡大の必要性、令和3年7月・8月の大雨による災害と平成30年7月豪雨災害との比較及び評価、先進安全自動車や自動運転車の普及促進に向けた道路区画線の管理基準策定の必要性、鉄道駅バリアフリー料金制度創設によるホームドア整備加速化に対する国土交通大臣の決意、ロシアによるウクライナ侵略に伴うLNG輸送手段の確保、高速道路の大規模更新・大規模修繕に必要な費用負担の考え方及び今後の対応、「自動車運転者の労働時間等の改善のための基準」見直しの必要性、リニア中央新幹線の開業時期を2027年と設定していることによる現場事故との関連性、都市公園の車止め整備において全ての車椅子利用者に配慮する必要性、指定避難場所の公園の全出入口のバリアフリー化とマンホールトイレの普及促進などの諸問題が取り上げられた。

3月16日、予算委員会から委嘱された令和4年度国土交通省所管予算の審査を行い、斉藤国土交通大臣から説明を聴取した後、質疑において、大規模災害発生時の確実な避難行動につながるソフト対策の重要性、国土軸の強靱化に資する高速道路の暫定2車線区間の4車線化の必要性、コロナ禍における観光業界に対する裾野の広い支援の必要性、ロシアによる侵略行為を踏まえた国土交通分野における対ロシア経済協力の見直し、ウクライナにおける早期停戦を目指した日露首脳会談の実現に向け国土交通大臣が意見具申する必要性、今冬の雪害対策に関する国土交通大臣の見解、国土強靱化対策の継続的・安定的な取組の必要性、持続可能な地域公共交通を確保するための国の支援の必要性、高速道路の定額制料金の導入についての国土交通大臣の見解、サービスエリア等における大型車の駐車スペースの十分な確保の必要性、国際博覧会等の機会も活用した観光の再生及び復活に向けた国土交通大臣の決意、リニア中央新幹線トンネル工事現場で相次ぐ事故に対する国土交通省による調査の必要性、都市公園における車椅子用トイレの利用時間制限の見直しに対する国土交通大臣の見解などの諸問題が取り上げられた。

4月19日、質疑を行い、国土交通省における原油価格高騰対策及び島嶼部支援の状況、GoToトラベル事業の再開に向けた今後の見通し、同事業関連予算の執行状況、新幹線の地震防災対策の在り方、国土交通省所管統計の不適切処理事案の再発防止策、原油価格高騰に対する運輸業界への支援の在り方、防災・減災に資する新たな国土構造への転換の必要性、地震・津波に対する防災情報の高度化に向けた取組状況、コロナ禍からの観光関連産業の復活に向けた国土交通省の取組についての国土交通大臣の所見、海上輸送のカー

ボンニュートラルへの対応とそれに伴うコスト増の今後の見通し、洋上風力発電の普及に向けた取組の必要性、住宅・建築物の省エネルギー対策に係る国土交通省の基本認識、在宅の自動車事故被害者に対する介護支援拡充に向けた取組などの諸問題が取り上げられた。

4月21日、静岡県熱海市における令和3年7月1日からの大雨による被害等の実情を調査し、もって本委員会に付託を予定される宅地造成等規制法の一部を改正する法律案の審査に資するための視察を行った。

5月10日、質疑を行い、知床遊覧船事故を踏まえた実効ある安全対策の構築等に向けた国土交通大臣の所見、訪日外国人観光客の受入れを含む水際対策の緩和等に対する国土交通省の対応方針、鉄道事業者の大規模地震対策に対する財政支援の必要性、知床遊覧船事故前に実施した国の検査・監査体制に対する責任についての認識、旅客船事業における監査・行政処分・事故の公表基準の見直しの必要性、緊急放流を回避できるようAI等を活用したダム運用の高度化に関する具体的な取組、公共交通機関等における事故被害者への補償に対する事業者側の対応状況、船舶の安全に関する提出書類の事実関係の確認体制の在り方に関する見解、各鉄道事業者における障害者等の避難誘導マニュアルの作成等に際して障害者等の当事者の意見を反映させることの必要性、知床遊覧船事故の再発防止策としての情報開示の見直しや新たなルール作りに向けた決意などの諸問題が取り上げられた。

5月24日、質疑を行い、建設工事受注動態統計調査の不適切処理についての国土交通大臣の見解、知床遊覧船事故発生前の行政の対応及び事故発生後の初動対応について検証する必要性、海上運送におけるコンテナ不足・物流コストの高騰等についての今後の見通し、港湾労働者不足に関する実態調査の実施状況及び調査結果を踏まえた国土交通省の対応策、矢作川の明治用水頭首工における漏水の発生原因及び今後の対策、知床遊覧船事故対策検討委員会における議論の論点及び取りまとめの見通し、公的統計不正問題の再発防止に向けて組織風土の改革に取り組む必要性、矢作川の明治用水頭首工における漏水により発生した農業被害に対する補償の必要性、学校のバリアフリー化に向けてエレベーター設置を促進する必要性、新型コロナウイルス感染症流行の長期化に伴う貸切バス事業者への支援の必要性などの諸問題が取り上げられた。

(2) 委員会経過

○令和4年3月3日(木) (第1回)

- 理事の補欠選任を行った。
- 国土の整備、交通政策の推進等に関する調査を行うことを決定した。
- 国土交通行政等の基本施策に関する件について斉藤国務大臣から所信を聴いた。

○令和4年3月8日(火) (第2回)

- 理事の補欠選任を行った。
- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 国土交通行政等の基本施策に関する件について斉藤国土交通大臣、渡辺国土交通副大臣及び政府参

考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

長浜博行君（立憲）、野田国義君（立憲）、浜野喜史君（民主）、大野泰正君（自民）、足立敏之君（自民）、伊藤孝江君（公明）、竹内真二君（公明）、室井邦彦君（維新）、武田良介君（共産）、木村英子君（れ新）

○令和4年3月16日（水）（第3回）

○政府参考人の出席を求めることを決定した。

○令和四年度一般会計予算（衆議院送付）

令和四年度特別会計予算（衆議院送付）

令和四年度政府関係機関予算（衆議院送付）

（国土交通省所管）について斉藤国土交通大臣から説明を聴いた後、同大臣、渡辺国土交通副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

大野泰正君（自民）、長浜博行君（立憲）、鉢呂吉雄君（立憲）、塩田博昭君（公明）、浜口誠君（民主）、室井邦彦君（維新）、武田良介君（共産）、木村英子君（れ新）

本委員会における委嘱審査は終了した。

○令和4年3月24日（木）（第4回）

○令和九年に開催される国際園芸博覧会の準備及び運営のために必要な特別措置に関する法律案（閣法第15号）（衆議院送付）について斉藤国土交通大臣から趣旨説明を聴いた。

○令和4年3月29日（火）（第5回）

○政府参考人の出席を求めることを決定した。

○令和九年に開催される国際園芸博覧会の準備及び運営のために必要な特別措置に関する法律案（閣法第15号）（衆議院送付）について斉藤国土交通大臣、渡辺国土交通副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った後、可決した。

〔質疑者〕

長浜博行君（立憲）、真山勇一君（立憲）、浜野喜史君（民主）、室井邦彦君（維新）、武田良介君（共産）、木村英子君（れ新）

（閣法第15号）

賛成会派 自民、立憲、公明、民主、維新、共産、れ新

反対会派 なし

○令和4年4月5日（火）（第6回）

○自動車損害賠償保障法及び特別会計に関する法律の一部を改正する法律案（閣法第36号）について斉藤国土交通大臣から趣旨説明を聴いた。

また、同法律案について参考人の出席を求めることを決定した。

○令和4年4月7日（木）（第7回）

○自動車損害賠償保障法及び特別会計に関する法律の一部を改正する法律案（閣法第36号）について次の参考人から意見を聴いた後、各参考人に対し質疑を行った。

〔参考人〕

東京大学大学院法学政治学研究科教授 藤田友敬君

一般社団法人関東交通犯罪遺族の会代表理事 小沢樹里君

自動車損害賠償保障制度を考える会座長

日本大学危機管理学部長・教授 福田弥夫君

〔質疑者〕

長峯誠君（自民）、鉢呂吉雄君（立憲）、竹内真二君（公明）、浜口誠君（民主）、室井邦彦君（維新）、武田良介君（共産）、木村英子君（れ新）

○令和4年4月12日（火）（第8回）

○政府参考人の出席を求めることを決定した。

○自動車損害賠償保障法及び特別会計に関する法律の一部を改正する法律案（閣法第36号）について齊藤国土交通大臣、大家財務副大臣、渡辺国土交通副大臣及び政府参考人に対し質疑を行い、討論の後、可決した。

〔質疑者〕

大野泰正君（自民）、鉢呂吉雄君（立憲）、白眞勲君（立憲）、竹内真二君（公明）、浜口誠君（民主）、室井邦彦君（維新）、武田良介君（共産）

（閣法第36号）

賛成会派 自民、立憲、公明、民主、維新

反対会派 共産

欠席会派 れ新

なお、附帯決議を行った。

○令和4年4月19日（火）（第9回）

○政府参考人の出席を求めることを決定した。

○国土交通省における原油価格高騰対策に関する件、G o T o トラベル事業の再開に向けた諸課題に関する件、国土交通省所管統計に関する不適切処理等に関する件、防災・減災に資する新たな国土構造の形成に関する件、海上輸送におけるカーボンニュートラルに関する件、洋上風力発電の普及に関する件、建築物の省エネルギー化に関する件、自動車事故被害者支援対策に関する件等について齊藤国務大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

朝日健太郎君（自民）、長浜博行君（立憲）、野田国義君（立憲）、塩田博昭君（公明）、浜口誠君（民主）、室井邦彦君（維新）、武田良介君（共産）、木村英子君（れ新）

○所有者不明土地の利用の円滑化等に関する特別措置法の一部を改正する法律案（閣法第20号）（衆議院送付）について齊藤国土交通大臣から趣旨説明を聴いた。

○令和4年4月26日（火）（第10回）

○政府参考人の出席を求めることを決定した。

○所有者不明土地の利用の円滑化等に関する特別措置法の一部を改正する法律案（閣法第20号）（衆議院送付）について齊藤国土交通大臣、中山国土交通副大臣、加田法務大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った後、可決した。

〔質疑者〕

鉢呂吉雄君（立憲）、野田国義君（立憲）、浜口誠君（民主）、伊藤孝江君（公明）、こやり隆史君（自民）、室井邦彦君（維新）、武田良介君（共産）、増子輝彦君（無）

（閣法第20号）

賛成会派 自民、立憲、公明、民主、維新、共産、れ新、無（増子輝彦君）

反対会派 なし

なお、附帯決議を行った。

○令和4年5月10日（火）（第11回）

○理事の補欠選任を行った。

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 知床遊覧船事故への対応及び再発防止策に関する件、公共交通機関の安全対策の推進・強化に関する件、新型コロナウイルス感染症を踏まえた今後の観光振興施策に関する件、AIの活用などダム運用の高度化に関する件、鉄道における障害者、高齢者等の避難対策に関する件等について斉藤国土務大臣、中山国土交通副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

大野泰正君（自民）、長浜博行君（立憲）、鉢呂吉雄君（立憲）、塩田博昭君（公明）、室井邦彦君（維新）、武田良介君（共産）、木村英子君（れ新）、増子輝彦君（無）

○令和4年5月12日（木）（第12回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 宅地造成等規制法の一部を改正する法律案（閣法第45号）（衆議院送付）について斉藤国土交通大臣から趣旨説明を、衆議院における修正部分について衆議院国土交通委員長中根一幸君から説明を聴いた後、斉藤国土交通大臣、渡辺国土交通副大臣、宮崎農林水産大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

長峯誠君（自民）、長浜博行君（立憲）、野田国義君（立憲）、竹内真二君（公明）、浜野喜史君（民主）、室井邦彦君（維新）、武田良介君（共産）

また、同法律案について参考人の出席を求めることを決定した。

○令和4年5月17日（火）（第13回）

- 宅地造成等規制法の一部を改正する法律案（閣法第45号）（衆議院送付）について次の参考人から意見を聴いた後、各参考人に対し質疑を行った。

〔参考人〕

東京大学大学院農学生命科学研究科教授 蔵治光一郎君

神奈川県県土整備局長 大島伸生君

全日本建設交運一般労働組合全国ダンプ部会部会長 高橋立顕君

〔質疑者〕

足立敏之君（自民）、野田国義君（立憲）、塩田博昭君（公明）、浜口誠君（民主）、室井邦彦君（維新）、武田良介君（共産）

○令和4年5月19日（木）（第14回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 宅地造成等規制法の一部を改正する法律案（閣法第45号）（衆議院送付）について修正案提出者衆議院議員小宮山泰子君、斉藤国土交通大臣及び政府参考人に対し質疑を行った後、可決した。

〔質疑者〕

長峯誠君（自民）、こやり隆史君（自民）、白眞勲君（立憲）、野田国義君（立憲）、塩田博昭君（公明）、浜口誠君（民主）、室井邦彦君（維新）、武田良介君（共産）

（閣法第45号）

賛成会派 自民、立憲、公明、民主、維新、共産、無（増子輝彦君）

反対会派 なし

欠席会派 れ新

なお、附帯決議を行った。

○令和4年5月24日（火）（第15回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。

- 知床遊覧船事故への対応及び再発防止策に関する件、建設工事受注動態統計調査の不適切処理に関する件、港湾労働者の雇用対策に関する件、矢作川の明治用水頭首工における漏水に関する件、学校のバリアフリー化に関する件、新型コロナウイルス感染症の長期化に伴う貸切バス事業者への支援策に関する件等について斉藤国土交通大臣、中村農林水産副大臣、池田文部科学副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

長浜博行君（立憲）、野田国義君（立憲）、浜口誠君（民主）、室井邦彦君（維新）、武田良介君（共産）、木村英子君（れ新）、増子輝彦君（無）

- 航空法等の一部を改正する法律案（閣法第44号）（衆議院送付）について斉藤国土交通大臣から趣旨説明を聴いた。

○令和4年6月2日（木）（第16回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。

- 航空法等の一部を改正する法律案（閣法第44号）（衆議院送付）について斉藤国土交通大臣、渡辺国土交通副大臣、穂坂環境大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った後、可決した。

〔質疑者〕

朝日健太郎君（自民）、鉢呂吉雄君（立憲）、竹内真二君（公明）、浜野喜史君（民主）、梅村みずほ君（維新）、武田良介君（共産）、木村英子君（れ新）、増子輝彦君（無）

（閣法第44号）

賛成会派 自民、立憲、公明、民主、維新、共産、れ新、無（増子輝彦君）

反対会派 なし

なお、附帯決議を行った。

○令和4年6月7日（火）（第17回）

- 脱炭素社会の実現に資するための建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律等の一部を改正する法律案（閣法第61号）（衆議院送付）について斉藤国土交通大臣から趣旨説明を聴いた。

○令和4年6月10日（金）（第18回）

- 理事の補欠選任を行った。

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。

- 脱炭素社会の実現に資するための建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律等の一部を改正する法律案（閣法第61号）（衆議院送付）について斉藤国土交通大臣及び政府参考人に対し質疑を行った後、可決した。

〔質疑者〕

長浜博行君（立憲）、野田国義君（立憲）、浜口誠君（民主）、室井邦彦君（維新）、武田良介君（共産）、増子輝彦君（無）

（閣法第61号）

賛成会派 自民、立憲、公明、民主、維新、共産、れ新、無（増子輝彦君）

反対会派 なし

なお、附帯決議を行った。

○令和4年6月15日（水）（第19回）

- 理事の補欠選任を行った。

- 請願第294号外203件を審査した。

- 国土の整備、交通政策の推進等に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。